

【取扱い上の注意】※絵表示は注意事項を示すものであり、実際の形状とは異なります。

警告

取扱いを誤ると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

- タープ内での火気の取扱いには十分注意してください。火の粉が飛び散ったり、著しく炎や熱気が上がるような燃焼物や燃焼器具は使用しないでください。生地や樹脂パーツが焼損したり、火災や火傷の危険があります。
- タープに裸火を近づけたり、タープの近くで焚き火や花火等をしてしないでください。生地や樹脂パーツが焼損したり、火災や火傷の危険があります。
- 落雷・強風・豪雨等の悪天候時、および悪天候が予想される場合には設営しないでください。使用中に天候が悪化した場合は、直ちに撤収または安全な場所に避難してください。落雷事故・風や雨等による事故の危険があります。
- 開けた場所の大木の側・崖の近く・中州・水際や波打ち際には設営しないでください。落雷事故・落石や土砂崩れによる事故・増水等による水難事故の危険があります。
- 寒冷期や降雪時には設営しないでください。気温が2℃以下になると降雪の可能性があり、積雪によって倒壊したり、事故につながる危険があります。
- 本製品は、キャンプ地・イベント会場・ガーデン等での設営を目的とした簡易タープです。常設用や山岳用等には使用しないでください。著しく劣化したり、事故につながる危険があります。



注意

取扱いを誤ると「負傷または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

- 平坦で安全な場所を選んで（または整地して）、安定性よく確実に設営してください。段差等がある所・傾斜している所・不完全な設営状態等で使用されると、フレームが変形や破損する恐れがあります。
- ペグやガイドロープで固定できない場所では、市販のアンカー等で確実に固定してください。
- 設営や撤収の際は、フレーム等で他の人にケガを負わせたり、他の物品に損傷を与えないように十分注意してください。小児が周辺にいたり、車等が近くにある場合は特にご注意ください。
- フレームに指や手を挟む等の恐れがありますので、小児には設営や撤収をさせないでください。
- 設営完了後は、フライにたるみがないことを確認してください。たるんでいる状態で雨天時に使用されると、ルーフ部分に雨水が溜まってフレームが変形や破損する恐れがあります。
- 雨天時にタープ内から生地に触れたり、生地に物を立て掛けると、雨漏りを誘発することがあります。
- 使用後は、生地の汚れを柔らかいブラシや布で落とし風通しのよい日陰で十分に乾燥させ、フレーム等の汚れや水気を乾いた布でよく拭き取って十分に乾燥させてから収納してください。
- 汚れや水気が付着したまま放置したり収納しないでください。生地に色移りや劣化が生じたり、フレーム等に錆や腐食が発生する原因になります。また、カビや悪臭が発生する原因になります。
- 直射日光や雨風の当たる場所・高温になる所・屋外に放置しないでください。生地や樹脂パーツに劣化が生じたり、フレーム等に錆や腐食が発生する原因になります。

※誤った取扱い・設営や使用状況・加工や改造などによる損害・事故、経年変化などによる各部品の損傷・劣化・錆や腐食の発生等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

- お出かけ前に一度組み立てて、部品点数等を確認してからご使用ください。
- 製品改良のため、外觀および仕様は予告なく変更することがあります。
- ※レンタル等による貸出し、オークション等による転売や中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などにつきましては、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 修理・部品等が必要ときは、お買い上げの販売店、または本社、支店、営業所にお問い合わせください。
- 製品についてお気付きの点・ご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店、または当社アウトドアギア事業部までお問い合わせください。

CAPTAIN STAG

キャプテンスタッグ

パール金属株式会社 アウトドアギア事業部
〒955-8588 新潟県三条市五明190番地
TEL.0256-35-3117
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日は除く)

東京支店 TEL(03)5625-5570(代表) 仙台営業所 TEL(022)238-4511(代表)
大阪支店 TEL(06)6305-0607(代表) 新潟営業所 TEL(0256)35-3119(代表)
名古屋支店 TEL(052)412-6297(代表) 北陸営業所 TEL(0256)35-3119(代表)
福岡支店 TEL(092)573-4600(代表) 広島営業所 TEL(082)843-4450(代表)
札幌営業所 TEL(011)641-4375(代表) 高松営業所 TEL(087)835-3521(代表)

<http://www.captainstag.net/>

MADE IN CHINA
K1287



Quick Shade

クイックシェード 375X250UV-S (キャスターバッグ付)

取扱説明書



この度は、キャプテンスタッグの製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書はいつでも再読できるように大切に保管してください。

＜アドバイス・メンテナンス・保管等について＞

- 平坦で水はけがよく風当たりの弱い場所を選んで、小石や木の枝等は取り除いてから設営しましょう。
- ペグやガイドロープは消耗品です。予備として市販のペグやガイドロープ等を常に用意しておきましょう。
- 設営場所の地質や地面の状態（堅い・普通・柔らかい等）に適したペグを使用するようにしましょう。
- ペグ・ガイドロープの固定や張り具合等は、定期的に点検するようにしましょう。
- 生地は、直射日光の紫外線や雨風にさらされることで徐々に劣化し、生地の表面が色あせたり、強度が低下して損傷（切れや裂け）が生じる可能性があります。長期間に渡る連続での設営は避けましょう。
- 生地に小さな損傷（切れや裂け）が生じた場合は、市販のリペアテープ等で補修および補強してください。
- 生地の著しい汚れは、薄めた中性洗剤を柔らかいスポンジや布等に付けて落とし、洗剤分をよく拭き取って風通しのよい日陰で十分に乾燥させてください。漂白・丸洗い・ドライクリーニング・乾燥器等で高温乾燥しないでください。
- 生地の撥水性は永久的なものではありません。定期的に市販の防水スプレー等でメンテナンスしてください。
- 使用後のフレームやペグ等には、十分乾燥させた後に市販の防錆スプレー等を塗布するようにしてください。
- 直射日光や雨風の当たる場所・高温多湿を避けて、屋内の乾燥した場所に収納・保管してください。

仕様

サイズ	(約) 375×250×H269・262・255cm
重量	(約) 16.5kg
素材	フライ：ポリエステル150D・シルバーコーティング (1,000mm防水) フレーム：鉄 (粉体塗装)
パッキングサイズ	(約) 144×21×21cm

付属品/ペグ8本、ガイドロープ4本、ペグ用収納袋1枚、キャスターバッグ1枚

⚠ 設営・撤収時の注意

- たたんだ状態のフレームを落としたり、ぶつけないように十分注意してください。フレーム等が変形や破損する恐れがあります。
- 生地の上にフレームやペグ等を落としたり、引っ掛けたりしないように十分注意してください。生地が損傷する恐れがあります。

- ⚠注意：設営や撤収は、必ず二人以上で行ってください。一人で行うと無理な力が加わることがあり、フレームが変形や破損したり生地が損傷する恐れがあります。
- ⚠注意：設営や撤収の際は、フレームの間・可動部分・ロック部分等で指や手を挟まないように十分注意してください。※安全のため軍手や手袋等を着用してください。

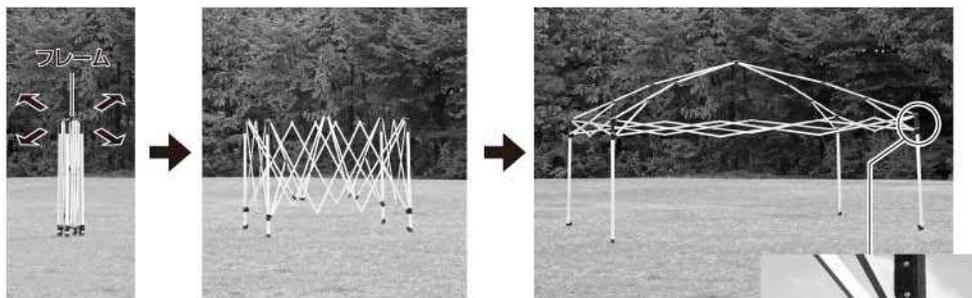
〈設営方法〉

※設営や撤収は、必ず二人以上で行ってください。

1. フレームを広げる

フレームをゆっくり左右に最後まで広げて、フレーム上部肩口のプッシュボタンが確実にロックされたことを確認してください。

※フレームに負荷が掛かりますので、無理をせずゆっくり設営してください。



⚠注意：撤収の際は、必ずフレーム上部肩口のプッシュボタンを押しながら、フレームを収縮してください。

プッシュボタン

2. フライを取り付ける

フレームにフライの四隅を合わせて、フライをかぶせてください。

※フライの四隅を対角線上に下方向にしっかり引っ張って取り付けてください。

次にフライ内面のマジックテープをフレームに巻きつけます。



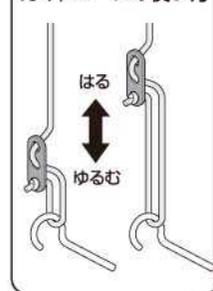
3. 支柱フレームを伸ばして高さを調節する

支柱フレーム中央のプッシュボタンを押して使用する高さに伸ばします。高さを調節したら、ロック穴に確実に固定されたことを確認してからご使用ください。

※高さは3段階に調節できます。



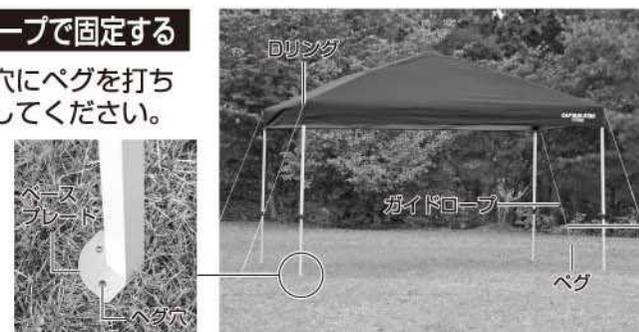
ガイドロープの使い方



4. ペグを打ち、ガイドロープで固定する

ベースプレートのペグ穴にペグを打ち込んでフレームを固定してください。

最後にフライコーナー部のDリングにガイドロープを掛け、ペグを打って固定すれば設営は終了です。



5. 撤収する

- ①ペグ・ガイドロープを外して、支柱フレームを収納します。
- ②フライ内面のマジックテープを外して、フレームからフライを取り外します。
- ③フレーム上部肩口四隅のプッシュボタン（設営方法1.注意参照）を押しながらフレームを収縮してください。

⚠注意：撤収の際は、フレームから必ずフライを取り外してください。そのまま収納しますと、生地が切れるなどの恐れがあります。